

沖縄特有の資源（自然・環境・人材）を活用しスポーツ交流を通じて
アジアのジュニア育成を図る新たな沖縄型スポーツツーリズム事業

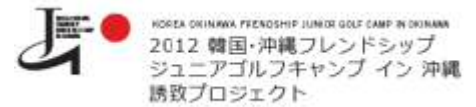
2012韓国・沖縄フレンドシップ ジュニアゴルフキャンプ イン 沖縄

実施概要

①目的

韓国では、昨今の目覚ましい経済発展とともに、文化やスポーツで活躍が目立ち、とくにゴルフの世界では、男女ともアメリカや日本のツアーでも常に優勝や上位に位置する成績を残しています。当然ジュニアへの育成についても熱心で、小学校ゴルフ連盟から大学ゴルフ連盟まで組織化され、優秀な選手を育成選手として支援して強化、世界で通用する選手を育てています。沖縄県においてもジュニアゴルファーの育成については、指導者、環境面において国内でも非常にすぐれた地域として日本国内はもとより世界的にも知られており、沖縄県出身のプロゴルファーの宮里藍選手や諸見里しのぶ、宮里美香選手などはいずれもジュニアの時代から県内外の大会で好成績をあげ、国を代表する選手として成長し国内外の大会ですばらしい活躍をしています。

今回の韓国・沖縄ジュニアゴルフ交流キャンプにおいては、異なったシステムや環境の中でジュニアゴルファー育成に取り組む韓国と沖縄の関係者やジュニア選手の交流を冬場のゴルフキャンプ地として温暖な沖縄で行う事により韓国選手の練習会場の提供を行い韓国と沖縄のジュニアゴルフを通しての交流が生まれる事を目的として実施。



②内容

主催 沖縄県ゴルフ協会 琉球新報社
後援 読売新聞社
アドバイザー 宮里 優（みやざと まさる）
事務局運営 株サシ・エージェンシー（有）サザンクロス・ロード
協賛 アシアナ航空 琉球銀行 他

実施日程 平成24年2月15日（水）～2月27日（月）

実施内容 KJGA（韓国中・高等学校ゴルフ連盟）Webより参加募集により選抜の韓国ジュニア選手30名（中学生・高校性）のメンバーが沖縄で初の合宿に参加 県内練習場・県内ゴルフ場で練習合宿実施。



- ◆2012韓国・沖縄フレンドシップ ジュニアゴルフキャンプ イン 沖縄
韓国選抜ジュニアチーム30名 沖縄県内練習場・ゴルフ場で合宿
（カヌチャリゾート・大北ゴルフレンジ・パームヒルズ・波の上ゴルフレンジ）
：平成23年2月17日（水）～27日（月）
- ◆2012韓国・沖縄フレンドシップ ジュニアゴルフキャンプ イン 沖縄
ウエルカム交流会 ；平成24年2月15日（水）
サヨナラパーティ ；平成24年2月26日（日）
- ◆沖縄・韓国ジュニア交流戦 第1戦 ；平成24年2月16日（木）
会場：カヌチャリゾートゴルフ場
- ◆沖縄・韓国ジュニア交流戦 第2戦 ；平成24年2月23日（木）
会場：パームヒルズゴルフ場
韓国ジュニア選手30名×沖縄県ジュニア選抜選手30名による交流戦を実施
- ◆女子プロによるレッスン会
韓国女子プロ（ジョンミジョン選手）沖縄県出身女子プロ（上原綾子選手）
；平成24年2月26日（日）
会場：波の上ゴルフレンジ

実施報告

◆韓国表敬訪問

2011年12月14日(水)～17日(土) 3泊4日(大韓民国ソウル特別市)

沖縄県スポーツツーリズム事業(韓国ジュニアゴルフとの交流)において、2月に実施するジュニアゴルフ交流キャンプに併せ、韓国ゴルフ関係者、マスコミ関係者にメディア発表会を行い韓国ゴルフ場の視察、ゴルフ連盟を表敬し、PR活動を行った。



韓国最大のゴルフ練習場視察(12月16日)



韓国での説明会開催(12月15日)



韓国での説明会開催(12月15日)

◆韓国 沖縄ジュニアゴルフ交流キャンプ

2012年2月15日(水)～27日(月) 14日間(沖縄県内)



沖縄県内ジュニア選手オリエンテーション (2月12日)



交流戦第1戦(2月16日)カヌチャリゾート



交流戦第1戦(2月16日)カヌチャリゾート



交流戦第1戦(2月16日)カヌチャリゾート



交流戦第2戦(2月23日)バームヒルズ



交流戦第2戦(2月23日)バームヒルズ



交流戦第2戦表彰式(2月23日)バームヒルズ



沖縄伝統工芸体験学習



女子プロによるレッスン会
(2月26日)波の上ゴルフレンジ



沖縄県内ジュニアとのサヨナラパーティ



意見交換会

実施成果

本プロジェクトにおいては、韓国ジュニアのキャンプ地としての沖縄の持つ潜在的素材を韓国においてPRすると共にジュニアゴルフキャンプとして最適な地である事の理解を得る事が出来た。

推進目標である以下の項目を実行する事ができた。

①沖縄観光資源活用＝1年中温暖な気候

韓国では12月に入るとゴルフ場が閉鎖されジュニア育成についても温暖なアジアでの合宿を行う。今回、韓国中・高等学校ゴルフ連盟の協力により30名のジュニア選手を募集し沖縄での初の合宿を実行。

②ジュニアゴルフ＝国内外で有数のプロゴルファーを排出

アドバイザーの「宮里 優」氏に沖縄キャンプ時のアドバイス及び韓国ジュニアへの講演やレッスンを実施し沖縄のゴルフ環境をアピール

③沖縄スポーツ資源活用＝受入れ体制・プロ、アマスポーツキャンプの受入れ実績

沖縄県内ジュニアとの交流戦を2回実施。
沖縄県出身女子プロ「上原綾子」選手、韓国女子プロ「ジョンミジョン」選手のレッスン会を実施

事業総括

本プロジェクトは第1回目と言う事で韓国の関連協会及びマスコミ関係者への事業アピールから始まった。12月に実施した韓国ソウル市での説明会ではマスコミ、旅行関係者、学校関係者等30名以上が集まり事業への関心が高い事が伺えた。今回は韓国中・高等学校ゴルフ連盟の協力により韓国全国のジュニア選手に向け参加を呼びかけたところ約1週間で30名定員に達する結果となった。

特に本プロジェクトの実施によりマスコミ関係者の関心を集める事ができた。

本プロジェクトを通じて韓国マスコミ特にゴルフ専門誌（ゴルフマガジン・トップゴルフ他）やゴルフ専門テレビ局（J-GOLF）の取材が訪れた。

特に各マスコミについては、来年度の実行時に積極的に協力したいとの話しもあり今後の継続に結び付く効果があった。

また、今回参加の韓国ジュニア30名へのヒアリング調査を行ったところ是非来年も参加したいとの意向が大半を占めた。今回実施した交流戦に参加した沖縄県内のジュニアからも海外の選手と戦える事がスキルアップに繋がるとの声も多く聞かれた。

今回の実施を踏まえ、韓国に加え台湾のジュニア誘致に結び付けたいと考える。

また、国内においても県外の全国からのジュニアを誘致する事でジュニアゴルフを通じて沖縄の魅力を広げ新たな層を取り込む事でスポーツを通じたツーリズムに繋げる事が次年度以降の課題であり目標と言える。